

薬科機器通信「やげん」

PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS

展示会情報

8/27(土)～28(日)

日本病院薬剤師会 関東ブロック

第41回学術大会 付設薬科機器展示会

10/1(土)～2(日)

第21回 日本医療薬学会年会 併催薬科機器展示会

新製品情報

【国内】

- ▶ 安全キャップ付き小児用投薬瓶 ▶ 恒温水槽式溶出試験器
- ▶ リボソーム連続製造装置の開発をサポート ▶ 全自動高圧蒸気滅菌器
- ▶ 攪拌・洗浄機能付き全自動分注ロボット ▶ ケモクリーン

【海外】

- ▶ 細胞培養システム用オンラインpHモニター ▶ 小型グラジエントサーマルサイクラー
- ▶ 粒子解析システム ▶ ラベルフリー心筋細胞毒性試験
- ▶ 液体窒素低温保存システム ▶ 小型遠心分離機

robo-pick
全自動PTPシート払出装置
ロボピック

束払出ユニット
装着タイプ

高い収容力=少ない充填頻度で真の自動化!

全自動PTPシート払出装置

- 現場の実運用を充足するMAX210カセット搭載
- 1カセット平均約40シート収納^(※)で充填作業効率にも配慮
- 端数錠も専用ユニット不要の本体内部で自動カット払い出し
- カプセル、ウィークリーシート等各種PTPシートにも対応
- ピッキングサポートシステム「NEW PORIMS」との連携で
手払い出し分も含めた全採用シート薬のチェック可能
- 束払出ユニット装着で長期処方にも対応

※シートの厚みによって異なります

調剤自動化

終わりの始まり

ユヤマのロボット技術で調剤業務自動化のルネッサンス～その最終章の幕が開きます。

散薬の分包機に始まり、あらゆる調剤機器の開発に携わってきたユヤマ。ついに、その自動化の領域は
処方の大半を占めるPTPシートと、他剤形と異なる作業が必要な水剤にまで及びます。「調剤自動化の
終わりの始まり」を、リーディングカンパニーとして一味違う工夫を施した新商品リリースで宣言します。

全自動水剤分注装置

AQUA-ROBO

投薬瓶セット不要で真の全自動化!

全自動水剤分注装置

- 約89%の施設が満足するMAX20品目の水薬搭載^(※)
- あらかじめセットした投薬瓶から最適サイズを自動選択&自動分注
- ノズルやポンプ等の水剤経路の自動洗浄でコンタミ・雑菌繁殖も抑制
- 沈澱・分離しやすい水薬も攪拌機能で自動分注対応
- 複数薬の混合や賦形剤の希釈にも自動化対応

※病院・薬局を問わず実施した計172施設への弊社独自調査より

お問い合わせは、当社の営業担当者まで!

製造元 株式会社

発売元 株式会社

湯山製薬所 **ユヤマ**

本社 〒561-0841 豊中市名神口3丁目3番1号

TEL. (06) 6332-2556 (代) FAX. (06) 6333-1971

<http://www.yuyama.co.jp>

Home Page
<http://www.yuyama.co.jp>
無償プレゼント実施中!

「開局でお手伝いできること」
「無菌製剤室を作ろう!」



※ISO9001は湯山製薬所のみ、ISO14001は湯山製薬所・岡山工場のみ、プライバシーマークは湯山製薬所のみとなります。



各種のチューブを揃えて ノウハウ蓄積40数年

当社は昭和 41 年、現社長古江典昭が大学・会社勤務時代、生化学実験等で係わったチューブポンプに有用性を強く感じ、企業化すべく先ず古江サイエンス製作所を創業。ポンプの重要なファクターとなる米国タイゴンチューブの入手と相俟って、昭和 45 年に古江サイエンス株式会社に改組し、マイクロポンプの専門メーカーとしてローラーポンプ（チューブポンプの当社商品名）とシリンジ式ポンプの製造販売に専念して参りました。

当社のメイン商品であるローラーポンプは柔らかく弾力性のあるチューブをローラーで順次押圧することで吸引吐出のポンプ作用をさせるもので、その原理からプランジャーポンプ等にはない多くの特色をもっています。

例えば呼び水の必要がなく液体はもちろんガス体、スラリー、粘性液も送れる。チューブを通る液体は油や金属に汚染されずデッドスペースなく流れる。細菌や微生物の摩損が少なく滅菌が簡単。チューブサイズの選択で流量は大きく変えられる。多チャンネルポンプが作り易く、比較・比例ポンプに有効である等であります。

このようなローラーポンプの特色を活かして多彩な研究・生産分野に重用されます。

ファーマンター、スプレッドライヤー、バイオリクター、廃水処理、培地調整、限外濾過、電気泳動、機能水の生成、血液の処理、錠剤崩壊試験、動植物の給餌給肥、ウェハー



▲多流量ローラーポンプ RP-KGI型

の研磨、食品液の分注・充填、酸・アルカリの中和滴定、ガスや溶液の連続供給やサンプリング、排気・排水・減圧等々の用途と盛り沢山です。

当社もこれらの需要に応えるべく、ローラーポンプの機種も微量量、汎用、生産用、多チャンネル、耐圧防爆、分注・充填、外部信号入力、パネル組込み型など 20 数種類の機種を揃えています。

また、研究開発・産業・経済がグローバル化する現代の要請に従い、当社も平成 18 年に国際規格である ISO9001 の品質、20 年に ISO14001 の環境認証を取得し、省資源・省エネルギーをモットーに適切且つ効率的な品質・環境マネジメントを展開しながら、お客様にご満足いただく優れた製品作りとサービス提供に努力して参ります。また民需用に新しい分野を開拓し、広く役立つ息の永いローラーポンプを目指す所存です。

■ ホームページ <http://www.furue-pump.co.jp>

薬科機器通信「やげん」

PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS



5月号 表紙

表紙デザイン：巨大ながん細胞、ウィルス、赤血球、形質転換真核細胞のイメージ。

5月号 目次

会員紹介 11	1
「各種のチューブを揃えてノウハウ蓄積40数年」 古江サイエンス株式会社	
展示会情報	2~3
新製品情報(国内)	4~5
新製品情報(海外)	6~7
エッセイ	8~9
「碧い海に魅せられて」 東京医科歯科大学 歯学部附属病院 薬剤部長 明治薬科大学 客員教授 原澤 秀樹	
事業報告	10~12
展示会の中止について 日本薬科機器協会 会長 園部 尚俊 第32回 日本病院薬剤師会 近畿学術大会 付設薬科機器展示会 研修会を開催しました リクエストシート／ひら芽きPot	
Web版「薬学機器総覧」を掲載しました!	13
新製品情報掲載と広告募集について	14
ホームページから最新情報を入手できます!	14
事務局報告	15
お知らせします／諸会議報告	
事務局日誌	16
編集後記	16

展示会情報



平成23年8月27日(土)～28日(日)

日本病院薬剤師会 関東ブロック 第41回学術大会 付設薬科機器展示会

【会 場】 さいたま・大宮ソニックシティ

【住 所】 〒330-8669 さいたま市大宮区桜木町1-7-5

【電 話】 048-647-4111

【アクセス】 JR大宮駅西口から歩行者デッキにて直結、徒歩3分



▲ 前回行われた展示会の様子(東京)



平成23年10月1日(土)～2日(日)

第21回 日本医療薬学会年会 併催薬科機器展示会

【会 場】 神戸・神戸国際展示場

【住 所】 〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-11-1

【電 話】 078-303-7516

【アクセス】 JR神戸線「三ノ宮駅」からポートライナー「市民広場駅」下車すぐ



▲ 前回行われた展示会の様子(千葉)



▲ さいたま・大宮ソニックシティ



▲ 神戸・神戸国際展示場



平成23年11月12日(土)～13日(日)

第73回 九州山口薬学大会 付設薬科機器展示会

【会 場】 宜野湾・沖縄コンベンションセンター

【住 所】 〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜4-3-1

【電 話】 098-898-3000

【アクセス】 モノレール那覇空港駅から約11分「旭橋駅(那覇バスターミナル)」下車、
コンベンションセンター行きバスに乗り換え約40分



▲ 宜野湾・沖縄コンベンションセンター



平成24年1月21日(土)～22日(日)

第33回 日本病院薬剤師会 近畿学術大会 付設薬科機器展示会

【会 場】 大阪・ATCホール

【住 所】 〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10

【電 話】 03-6615-5006

【アクセス】 地下鉄中央線「本町」よりコスモスクエア経由約18分または地下鉄四つ橋線
「住之江公園」から約16分「トレードセンター前駅」下車直結

JR環状線「弁天町」駅から地下鉄中央線乗り換えコスモスクエア経由約15分
「トレードセンター前」駅下車直結



▲ 大阪・ATCホール



平成24年3月28日(水)～30日(金)

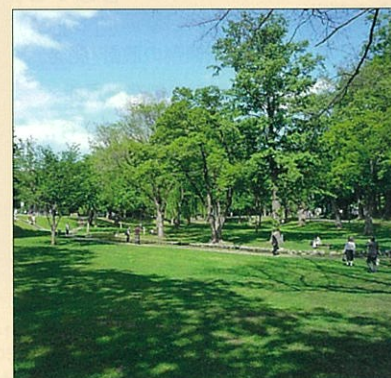
日本薬学会第132年会 併催展示会

【会 場】 札幌・北海道大学

【住 所】 〒060-0809 札幌市北区北9条西5丁目

【電 話】 011-716-2111(代)

【アクセス】 JR札幌駅北口から徒歩約10分、地下鉄南北線「北12条駅」から徒歩約5分



▲ 札幌・北海道大学
※キャンパス内中央ローン

NEW

安全キャップ付き小児用投薬瓶 CRボトル

子どもが簡単に開けることが出来ない「チャイルドレジスタンス(CR)」機能が備わった投薬瓶です。キャップを下に押しながら回して開ける機能によって、子どもの誤飲防止につながります。

【材質】

キャップ／外側:PE、内側:PP、パッキン:PET
本体／PP



CRボトル 30cc／60cc／100cc



エムアイケミカル株式会社

TEL : 072-781-1000 FAX : 072-779-5724
URL : <http://www.mi-chemical.com>
e-mail : info@mi-chemical.com

このページに掲載ご希望の方は、日本薬科機器協会 ☎03-3407-8831
までお問い合わせください。会員の掲載は無料です。

NEW

恒温水槽式溶出試験器 NTR-6400&8400 series

従来の恒温水槽式溶出試験器から、更なる使い易さの向上を目指しました。水槽蓋はマグネットで固定されており、ネジ止めすることなくワンタッチで取り外しが可能。水槽底面に傾斜をつけることで、排水がスムーズになりメンテナンスの手間も大幅に減ります。カラータッチパネルの採用で、視認性もアップ。またベッセルのセンタリング機構による位置調整により定期的にベッセルの調整をする必要はありません。歪みを抑えた精密ベッセルを標準装備とし、より安定した溶出試験環境を提供します。



NTR-6400ACT

富山産業株式会社

TEL : 06-6371-2637 FAX : 06-6372-0843
URL : <http://www.toyamas.co.jp>
e-mail : info@toyamas.co.jp

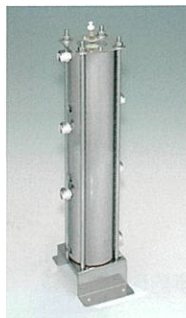
NEW

リポソーム連続製造装置の 開発をサポートしました

三田理化工業は東レエンジニアリング株式会社と東海大学発ベンチャー株式会社バイオメッドコアが共同開発したリポソーム連続製造装置「Lipo-TB」の開発を、三田理化の核となる無菌製剤技術でハード面でのサポートをしました。GMP対応可能なリポソーム製剤は医薬品・化粧品・健康食品へ応用が可能で、製薬・食品の分野で脚光を浴びています。ご期待ください。

主な特徴

- 高品質リポソーム製剤の設計・開発、無菌リポソーム製剤の製造が可能
- 医薬品、GLP、GMP、化粧品GMPなどに対応可能
- 機能性食品用の大量生産に対応可能
- 研究開発用にも生産用にも使用可能



三田理化工業株式会社

TEL : 06-6458-0971 FAX : 06-6458-2393
URL : <http://www.racoon.co.jp>
e-mail : info@racoon.co.jp

NEW

全自動高圧蒸気滅菌器 ステリウィット

次世代滅菌器「SteriWit(ステリウィット)」は、充実した機能で医療現場の信頼を支える全自動高圧蒸気滅菌器です。操作に必要な情報を、新たに採用した液晶モニターに表示、操作パネルのデザインも一新し、操作性と視認性を大きく向上させました。冷却時間不要で連続運転が可能、滅菌回数が大幅にアップし稼働率が向上しました。排蒸音を大幅に低減し静音化を実現、また補水用の給水口とエアフィルターを前面に配置、メンテナンス性にもこだわりました。毎日使う医療機器だからこそ、安心・安全・使いやすさで選んでいただきたい自信作です。



高園産業株式会社

TEL : 03-3578-3700 FAX : 03-3578-3710
URL : <http://www.solno.co.jp>
e-mail : takazono@solno.co.jp

NEW

MAX20品目対応 攪拌・洗浄機能付き全自動分注ロボット

ユヤマは調剤省力化に向け、全自動水剤分注装置「AQUA-ROBO」を開発・発売しました。172施設のアンケートを元に、約89%の回答者を満足させる20薬品の搭載が可能となりました。吸入・分注時の水剤経路は処方毎・薬品毎に自動洗浄を行い、安心・安全の水薬分注を全自動で行ないます。また、攪拌機能も持ち合わせているので、沈殿する薬品にも対応。ユヤマの「AQUA-ROBO」1台で水剤業務の無人分注が可能にしました。



株式会社ユヤマ

株式会社湯山製作所

TEL : 06-6332-2580 FAX : 06-6333-2135

URL : <http://www.yuyama.co.jp>

e-mail : info@yuyama.co.jp

このページに掲載ご希望の方は、日本薬科機器協会 ☎03-3407-8831 までお問い合わせください。会員の掲載は無料です。

NEW

安全キャビネット内に残留した 抗がん剤の分解に最適な「ケモクリーン」

安全キャビネット内に残留した抗がん剤は、水酸化ナトリウム水溶液等での清掃が勧められているものの、効果は十分とは言えません。



岩手医科大学薬学部と(株)日本医化器械製作所は、有機化合物を分解する性質を持つ光触媒を溶液化し、その特性を活かして、シクロホスファミド・フルオロウラシル・パクリタキセル・メソトレキセート・イリノテカン等に対して高い分解能力を発揮するケモクリーン（スプレー液）を共同開発しました。

抗がん剤調製後、ケモクリーンを各作業面に軽くスプレーし（塗布量：1㎡当り150ml）、ブラックライトを約12時間照射すると、翌朝には残留していた抗がん剤が分解除去されます。作業環境の汚染防止、医療従事者の安全性の確保に有効な製品です。

株式会社日本医化器械製作所

TEL : 06-6443-0712 FAX : 06-6445-7641

URL : <http://www.nihonika.co.jp>

e-mail : info@nihonika.co.jp

与薬カート用アクセサリシリーズ

患者さんのお薬が、さらに分かりやすくセット!! 与薬トレイ YT-16NA



CUA4-ALS31030A
30床用

CUA4-AL20918A
18床用



YT-16NA 内寸：W54×D49×H43mm

カラー：ライトグリーン・ライトイエロー
ピンク・ライトブルー・トウメイ

1引出し1患者

横列（1日4回＝朝・昼・夕・ねる前）

縦列（曜日＝8日分）

- ☐ 横幅が広くなり、お薬の出し入れが容易です。
- ☐ 仕切板で間仕切りでき、定時薬と食前薬を区分けして収納する使い方が可能です。
- ☐ トレーに名札が付き1日分のお薬がわかりやすく、飲み忘れ防止の軽減につながります。

Sakase
サカセ化学工業株式会社

■本社/工場 福井県福井市下森町3-5 〒910-0147 TEL.0776-56-1122 FAX.0776-56-3698
■販売本部 東京都千代田区岩本町3-3-6井門岩本ビル6F 〒101-0032 TEL.03-3862-8826 FAX.03-3864-1050
□東京支店 TEL.03-3862-8826 □大阪支店 TEL.06-6367-0641
□札幌営業所 TEL.011-765-4208 □盛岡営業所 TEL.019-639-7355 □仙台営業所 TEL.022-743-1452
□名古屋営業所 TEL.052-931-8832 □北陸営業所 TEL.0776-56-1122 □福岡営業所 TEL.092-481-7088
サカセの商品情報／新着情報／その他の情報。 ■サカセホームページ <http://www.sakase.com/>

NEW

細胞培養システム用オンラインpHモニター

HamiltonのBioLevigator 3D細胞培養システムに一体型pHリーダーを接続すると、非侵襲的光学測定によって培地の品質をオンラインで監視でき、pHが規定レベル未満になるとユーザーに通知されます。正確なモニタリングにより、任意のスケジュールに従ってではなく、必要時にのみ培地交換を行えるようになるため、培養の中断を最小限に抑え、培地の消費を最適化することができます。2種類のpH監視モードがあり、定性カラーモードでは560nmでの吸光度がレポートされ、半定量モードでは複数のパラメータや入力データからpH値が算出されます。細胞増殖中は吸光度とpH値がともに低下するため、こうした情報は有用です。この細胞培養システムには温度調節装置とCO₂調節装置が搭載済みで、pHメーターはオプションとして追加できます。



Hamilton Bonaduz AG
Switzerland

「BIO TECK international」より(編集部訳)

NEW

小型グラジエントサーマルサイクラー

TC-3000G(グラジエントモデル)には、交換可能なブロックオプションが2種類あり、温度勾配は最大15°Cで、迅速なプログラミングやネットワーキングが可能です。設置面積は17×33cmで、現在入手可能な最小のグラジエントサーマルサイクラーです。48ウェルサーマルブロックは、8つの異なる温度の同時測定用に縦8列、MgCl₂などの試薬やプライマー濃度の最適化用に横6列の構成です。もう一つのサーマルブロックオプションには0.5mLチューブを30本収納できます。



96ウェルプレートのうち半分を水平方向に収納できるため、幅広い温度の適用が可能です。どのようなプロトコルでも一回の試験で最適化できます。またソフトウェアにより、

プログラムの任意の温度段階で温度勾配を加えることができます。加熱蓋の温度は選択でき、蓋の高さも完全に調節可能、ユーザーは24、48ウェルプレート、8連チューブストリップなどの消耗品を選択でき、汎用性の高い装置となっています。

Bibby Scientific
UK

「BIO TECK international」より(編集部訳)

NEW

粒子解析システム

新たなサンプル処理システムの開発によって、Multisizer 4 Coulter Counter粒子特性評価システムの最小必要サンプル量は、10mLから4mLへと引き下げられました。アダプターにはNalgeneの5mLポリエチレンバイアルが備えられ、サンプルが少量の場合でも評価することが可能です。このため、希釈効果の影響を受けやすいサンプルや、希少および／または高価なサンプルを扱うアプリケーションでは、特に有用です。こうした特徴から、本装置はタンパク質製剤や薬剤開発における粒子計数に最適ですが、細胞生物学者、生物工学者、薬剤開発者など、希少なサンプルを扱う方々にもお役立ただけです。



Beckman Coulter International
Switzerland

「BIO TECK international」より(編集部訳)

NEW

ラベルフリー心筋細胞毒性試験

RTCA Cardio Instrumentは、中スループットの細胞解析装置で、インピーダンス測定値を用いて、心拍および細胞イベントをリアルタイムでモニタリングします。心毒性は薬剤開発における試験パラメータのうち最も重要なものの一つですが、96ウェルの心毒性スクリーニングシステムにより、連続的にリアルタイムで、標識を使用せずに心筋細胞の拍動解析を実施できます。パッチクランプなどの手法では、細胞死までの数時間における特定のイオンチャネルの情報を部分的にしか得られないのに対し、新しいシステムは中長期的な連続試験用だけでなく、標準条件下での品質管理用のオンライン拍動パターン解析を可能にします。本装置をヒトおよびマウス幹細胞由来の心筋細胞と併せて使用すれば、リード化合物や候補薬剤の心臓安全性プロファイルを評価することもできます。



Roche Applied Science
Germany

「BIO TECK international」より(編集部訳)

NEW

液体窒素低温保存システム

CBSの低温保存システムは、幅広い液体窒素保存容器をとり揃えています。容量は20リットルから175リットルまで、最も大きなものでは2mℓチューブを最高6,000本まで保管できます。こうした液体窒素容器は、購入時および運用面でのコストパフォーマンスに優れており、窒素レベル低下検出アラームによりサンプルの安全性が高くなります。また、移動しやすいようにローラー付きの底板が付属されています。



3つのシリーズが販売されており、XCシリーズは主にキャニスターでの保管用、ClassicシリーズとValue Addedシリーズはボックスでの保管用となっています。またすべての機種は、ロック可能となっています。

Sanyo BioMedical
Netherlands

「BIO TECK international」より(編集部訳)

NEW

小型遠心分離機

コンパクトで使いやすいこの小型遠心分離機は、研究における幅広いアプリケーションに対応できるよう設計されています。本装置には、1.5mℓチューブ6本用ローター、0.5~0.65mℓ用と0.4mℓ用の2つのアダプター付きPCRストリップローター、および2.5cm×7.5cmスライド用ローターという3つのローターが採用されています。回転速度は6000rpm/2000gで、素早い加速や制動が可能のため、サンプルの迅速なスピンドアウン、マイクロゲルろ過アプリケーション、および微量サンプルの遠心分離に最適です。設置面積は15.3×15.3cmと小さく、蓋が開くと自動的に遠心分離機が停止する安全保護装置を備えています。また低温の場所でも使用できるため、低温処理が必要なサンプルにも対応可能です。



Scie-Plas Ltd.
UK

「BIO TECK international」より(編集部訳)

滅菌済

ステリ・バッグ PAT.P

IVH・混注・輸血・各製剤の **病棟払い出し 在宅医療に最適!**

- ①真空パック可能な袋です。従来品より強度があり、開封するまで真空を保持します。(誤開封・汚染防止)
- ②酸素透過率、水蒸気透過率が低く、紫外線(UV)遮光により、薬液の品質劣化を防ぎます。(品質安定)
- ③10枚単位でパックし、更に滅菌(ガンマー線)済みで、クリーンルーム・クリーンベンチ内でそのまま使用できます。(汚染防止)
- ④使用時はフック取り出し口を開封し、フックを吊り下げることにより、そのまま紫外線(UV)遮光・防塵の点滴カバーとなります。(1パックで2役)
- ⑤開封は簡単なノッチ付で、直線に切ることができます。(簡単)
- ⑥卓上真空包装機(SQ-202)も用意しております。(即納)



ステリ・バッグ

型 式	寸法(mm)	包装単位
SB-38	380×240	10枚/1パック×50 =500枚/1箱
SB-43	430×270	
SB-48	480×300	
SB-50	500×340	

製造販売元



三田理化学工業株式会社

本 社 〒531-0076 大阪市北区大淀中2-8-2
TEL (06) 6458-0971 FAX (06) 6458-2393

取得業許可: 高度管理医療機器等販売業・賃貸業
第二種医療機器製造販売業
医療機器製造業
医療機器修理業

シールステリバイアル

医療機器です(薬事法の一般医療機器に該当)

標準形状タイプ

シールステリバイアルNを新発売!

純水洗浄・完全密栓・γ線滅菌済!!

—使用期限3年になりました—



シールステリバイアル 10mℓ, 2mℓ



シールステリバイアルN 30mℓ, 20mℓ, 10mℓ

- 完全シール品ですので、すぐに使用できます。
- 厳重に管理された滅菌工程で生産していますので安心です。
(薬事法に基づく滅菌医療機器製造許可を受けた製造所で生産しています)

シールステリバイアル

名 称	形 式
シールステリバイアル 2mℓ	SSV-2C-BFA
シールステリバイアル 10mℓ	SSV-10C-BFA
シールステリバイアルN 5mℓ	SSVN-5C-BFA
シールステリバイアルN 10mℓ	SSVN-10C-BFA
シールステリバイアルN 20mℓ	SSVN-20C-BFA
シールステリバイアルN 30mℓ	SSVN-30C-BFA

入数: 10本/1箱 材質: ゴム栓/ブチルゴム・キャップ/PP樹脂・フリップキャップ/アルミニウム・バイアル瓶/ガラス(透明)
※ガンマー線滅菌によりガラスは褐色になっていますが、ご使用には問題ありません。



FM87147/ISO9001:2008/

RACoon

<http://www.racoon.co.jp>



碧い海に魅せられて

東京医科歯科大学 歯学部附属病院 薬剤部長
明治薬科大学 客員教授

原澤 秀樹

若い頃から憧れていた海への挑戦・・・と大袈裟な言い回しではあるが、50歳を目前にして訪れたチャンスは突然であった。昨年まで5年間、東京医科歯科大学を離れて勤務していた永寿総合病院時代のことである。新たに採用した高島薬剤師と仕事帰りに酒を飲みながら何気ない雑談の中で趣味の話になった。私が若い頃からスキューバダイビングに憧れていることを話すと、彼は「実は自分はインストラクターをやっています」と返してきた。なんとタイミングの良いことか！お酒の勢いもあって、二つ返事で歳のことも考えずに「是非やってみたいな」と口にしてしまった。彼はこの日から仕事では私の部下であるが、ダイビングでは師匠になった。4年前の11月のことである。早速彼は年内にライセンスを取りましよう、と彼が所属するダイビングスタジオNixiesを紹介してくれた。とんとん拍子である。しかし、私の脳裏を過ぎったのは“今は真冬じゃないの!?”“温水プールで練習?”・・・答えは予想もしない真冬の西伊豆田子の海でトレーニング、そして検定を行うという。ここまで来たら後には戻れないと覚悟を決めた。



目の優しい師匠の矢野氏(コクテンフグを手に)

Nixiesで紹介されたのが社長でインストラクターの矢野氏だった。見るからに海の男という第一印象であるが非常に目が優しい。安心した気持ちになったのを今でも思い出す。矢野氏は私よりも若干若いと同世代であることから大変親しみやすく、海のことなら何でも知っていて、いろいろと親切に指導していただいている。今では指導のお陰で無事にMaster Diverの国際ライセンスを取得することができた。

初めの頃は、田子の海に毎月1～2度の土日ペースで潜ってトレーニングを受けたが不思議と疲れを感じなかった。それどころか時間さえあれば東京から西伊豆までの片道180kmを自走で通っていた。帰路に富士山に会えるのも楽しみの一つであった。

冬の海は碧く透明度も抜群で、ドライスーツを着ているので海の中では全く寒さを感じさせない。そして、いつの間にか仕事のストレスを忘れていた自分が水深20～30mの海中に浮かんでいる。危険回避のために海中では必ずバディーと呼



フィリピン・セブ島の現地スタッフと仲間たち



筆者(バンカーボートにて)

ばれる仲間と潜らなければならないが、その距離感がとても心地よく、潜っているときは一人の世界である。聞こえてくるのはタンクのエアを呼吸する音だけで、魚たちと一緒に碧い三次元の世界を何も考えずに漂っているときが私にとっては贅沢なひと時である。

碧い海に魅せられてから4年が経った。田子の海は夏も冬もオールシーズンで楽しめるダイビングポイントだが、3年前に海外のダイビングポイントへ矢野氏に連れて行ってもらったことで、私のスキューバダイビングは生涯の趣味になったと確信した。その海はフィリピン・セブ島。今では年に2回は行かないと気が済まない。セブ島の海の碧さは奥深い神秘的な心地よさを与えてくれる。病みつきになってしまったようだ。

東京が3〜5℃の冬の季節はセブ島では30℃を超えている。入道雲を見ながらバンカーボートから碧い海にエントリーする瞬間の醍醐味は感動的である。つい先日も、昨年取れなかった遅い夏休みをいただいて3泊4日で矢野氏を含む仲間と潜って来た。1年ぶりのセブ島だった。セブのスタッフが前日まで天気が悪かったというのが信じられないくらい、私にとってはこれまでにない好天であった。気温30℃、ほとんど雲はなかった。水温28℃、海況も穏やかでダイビングにはこの上ない条



セブ島近海のヒルトゥガン島でツバメウオの群れに遭遇

件である。セブ島近海には大小さまざまな島があり、今回はヒルトゥガン島、オランゴ島を中心に潜って数えきれない種類の魚たちと一緒に戯れてきた。ダイビング仲間と過ごす時間はとにかく癒される。

医療現場でチーム医療としての役割を果たすべく患者さんと向き合いながら業務を行っている、たまに海の中で時の流れを感じる事が私の何よりのビタミン剤となる。少し先の話だが、還暦になったらこの海で潜ろうかと秘かに企んでいる。



愛称「ニモ」のカクレクマノミ

展示会の中止について

日本薬学会第131年会併催展示会及び第44回日本薬剤師会学術大会併催薬科機器展示会の中止についてご報告させていただきます。

去る、3月11日に発生いたしました東北地方太平洋沖地震で甚大な被害をお受けになられた方々に、心よりお見舞い申し上げます。想像を絶する被害が生じ、多くの方々がお亡くなりになりましたことに哀悼の意を表し、ご遺族に心からお悔やみ申し上げます。一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

今回の地震に端を発した福島第一原子力発電所の事故、その関係から東京電力の計画停電による予想外の交通機関の乱れなど、未曾有の事態となっております。また学会へご参加予定の先生方の中には被災者とともに、薬剤師として被災地で救援活動に入っている方もおられると報告されております。この様な状況を踏まえ3月28日から4日間、静岡市で予定されていた「日本薬学会第131年会」の開催は急遽中止するとのご連絡を組織委員長である奥先生よりいただきました。このため、当協会の併催展示会についても中止することいたしました。また、この秋に向けて準備をされていた「第44回日本薬剤師会学術大会」も、今回の被災地であります仙台市での開催予定でしたので、予定されていた学会場やその他の施設が被害を受けており、復旧するまではかなり時間がかかるということで開催を中止するとのご連絡を宮城県薬剤師会よりいただいたため、当協会の併催薬科機器展示会についても中止といたしました。

出展企業様におかれましては展示会に向けてすでに準備されていたことと思いますが、この様な諸事情により、開催中止についてのご理解をいただきますようお願いいたします。なお、来年の「日本薬学会第132年会」は札幌の北海道大学を中心に開催されます。これから第132年会の組織委員会と打ち合わせ、展示会場などが決まりましたら展示会事

務局の方からご案内させていただきます。「日本薬剤師会学術大会」につきましては、来年10月に浜松市での開催が予定されております。詳細が決まり次第ご案内させていただきます。また、本年8月にさいたま市での開催が予定されております「日本病院薬剤師会関東ブロック第41回学術大会」については、予定通り開催されると思いますが、夏場のことであり、電力不足問題を心配しております。変更が生じた場合は出来るだけ迅速にご連絡させていただきます。

なお、日本薬科機器協会では東京都薬務課と連絡を取り、今回の「東北地方太平洋沖地震」の義援金を募っております。会員各社さまのご支援とご協力をお願いいたします。

一日も早く被災地に元気が戻ることを願い、展示会の中止についてのご報告とさせていただきます。

日本薬科機器協会ではメールマガジン・ウェブ総覧で会員各社様の新製品や情報を薬学分野の関係団体に提供しておりますので是非ご利用ください。

日本薬科機器協会
会長 園部 尚俊

中止となった展示会

- 日本薬学会 第131年会 併催展示会
(平成23年3月29日～31日)
- 第44回日本薬剤師会 学術大会 併催薬科機器展示会
(平成23年10月9日～10日)

第32回 日本病院薬剤師会 近畿学術大会 付設薬科機器展示会

会 場: 神戸・神戸国際展示場
開 催 日: 平成23年1月22日(土)～23日(日)
出展社数: 19社
機器／19社
小 間 数: 42小間
機器／42小間
登録者数: 約4,300名



▲展示会風景

出展社一覧

機器	小間数	機器	小間数
馬野化学容器(株)	1	日科ミクロン(株)	2
エムアイケミカル(株)	1	(株)日本医化器械製作所	2
(株)エルクコーポレーション	2	ニプロ(株)	1
カルメル・ファルマ・ジャパン(株)	1	日本ジェネリック(株)	1
小西医療器(株)	2	パナソニックヘルスケア(株)	8
サカセ化学工業(株)	1	(株)パルメディカル	1
(株)シンキー	1	(株)VIPグローバル	1
すみれ分包機(株)	2	三田理化工業(株)	2
高園産業(株)	2	(株)湯山製作所	8
(株)トーショー	3	機器合計 19社	42小間

日本薬科機器協会主催 研修会を開催 しました

日本薬科機器協会の研修事業の一環として研修会を開催しました。

➡ 会場・日時:【東京地区】医科器械会館 2Fセミナーホール
平成23年1月25日(火) 18:00～
【大阪地区】薬業年金会館 会議室
平成23年1月27日(木) 18:00～

➡ 講 師: 高橋 貞夫氏
人と組織研究所 代表

➡ テ ー マ: 「変化をチャンスに変える～気づきからモチベーションは高まる」



▲講師 高橋 貞夫氏

「人と組織研究所」の代表である高橋貞夫氏は、百貨店そごうの店長として人事教育畑を歩み、阪神淡路大震災の体験や人員整理による労働争議を経験、さらに倒産による退職という苦難を乗り越え、現在は行動を起こす仕組みづくりをナビゲートする人材コンサルタントとして活躍中。

自らが気づくことでやらされ感から達成感に変えられること、その際上司にも我慢とヒントの提示や、共に考える姿勢が大切なことなどを力強く語り、「気づきなくしては変革も改革もない。まずは自分が変わろう」と呼びかけ、会場を熱気に包みました。

東京会場は12社約40名、大阪会場へは11社約40名が参加、盛況のうちに終わりました。



▲参加者はメモを取りながら熱心に聴講

製品開発 リクエスト シートより

日本薬科機器協会では、会員各社やメーカー各社へ、より細やかにユーザーの声を反映すべく、展示会場の協会ブースで「リクエストシート」の記入をお願いしております。各展示会場で寄せられた声をご紹介します。

■ 使用機器への疑問・要望・困っていること

- 錠剤分包機で擦れた粉が部品について、1錠でなく複数錠落したり、全く落とさなかったりする。(病院薬剤部)
- 散薬台はきちんと吸ってくれるのか。(病院薬剤部)
- 錠剤分包機や散剤の分包機で分包されたものが、現在下に出てくるが、腰の位置で取れるようにしてほしい。分包機のセットもしゃがまずに、立って行えるようになるといい。(病院薬剤部)
- 注射剤の供給管理において、包装を外したアンプル類を棚に並べる形で保管しているが、遮光保存を要するものの扱いに苦慮している。ケイツーやソフランのように個包装されているものはよいが、ブレドニンやプログラフ、ヘパリンのように遮光の紙がついているものは外れやすく、数量の確認にも手がかかる。(病院薬剤部)
- アリセプト錠の味はひどい。高齢者を考慮してほしい。(大学薬学部)
- 持参薬錠剤の鑑別を、光センサーで読む機械(病院薬剤部)
- 薬品調製時のバイアル等の泡立ち。溶解液と混ぜると泡立ってしまい、消失するのに時間がかかる。(病院薬剤部)
- エパデールを分包するときにピンセットでやると飛んで行ってしまふ。エパデール900mg→600mgとして調剤するとき。(病院薬剤部)

■ こんなモノがあったら or こんなモノが欲しい

- 小型の紫外線乾燥機(薬局)
- メンテナンスの簡単な機械を作って欲しい。(病院薬剤部)
- 簡単に、多量の腔坐薬が作れる機器が欲しい。(病院薬剤部)
- 内服自動監査システム、認識システム、重量システム。(病院薬剤部)
- 0.01μl～0.001μl程度の注入精度を持つ、コンピューター制御の電動ピュレット。(大学薬学部)
- 軽い乳鉢が欲しい。(病院薬剤部)
- 現状、ミキサー、ハンドミキサーを代用しているので、もう少し使いやすい機器が欲しい。(病院薬剤部)



リクエストシートにご要望・ご意見・アイデアなどを記入後、ひら芽きPotに投函をお願いいたします。

NIPPON MEDICAL & CHEMICAL INSTRUMENTS CO.,LTD.

ケモクリーン

特許出願中

ケモクリーン専用スプレー

製品名	型式	仕様	価格
ケモクリーン	PCN-10	10リットル	¥13,000
専用スプレー	PCN-SPR	蓄圧式、 1リットル(ロングローターノズル付属)	¥2,700
ブラックライト	FL15BL-B	15型	¥2,600

※ブラックライトは、他サイズもございます。お問い合わせください。

ケモクリーン

安全キャビネット内に残留した
抗がん剤の分解を目的としたスプレー液！
岩手大学薬学部と共同開発！

- 調製後、ケモクリーンをスプレーし、ブラックライトを約12時間照射します。
- 翌日には、クリーニング完了です。
- ケモクリーンによるシクロホスファミドの分解率はほぼ80%と、今までにない画期的な分解率です。
- 1m²当りの塗布量は、わずか150ml程度となっており、各作業面に軽くスプレーする程度です。
- 今までの除去方法では、シクロホスファミドなどの除去は不可能です。
- 実証試験で裏打ちされた画期的なクリーニング手法です。

NKsystem Bio & Clean 研究設備・機器

株式会社 日本医化器械製作所

E-mail : info@nihonika.co.jp

●本社/〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目22番38号 ☎06-6443-0712 (代)
●東京支店/〒183-0015 東京都府中市清水ヶ丘1丁目3番地8 ☎042-365-3245 (代)
●札幌営業所/☎011-786-7203 (代) ●仙台営業所/☎022-349-9525 (代)
●つくば営業所/☎029-855-7401 (代) ●名古屋営業所/☎052-451-7922 (代)
●福岡営業所/☎092-611-0530 (代) ●羽曳野工場/☎072-958-1919 (代)

最新情報はホームページをご覧ください http : //www.nihonika.co.jp

Web版「薬学機器総覧」を掲載しました!

お待たせいたしました。待望のWeb版「薬学機器総覧」が日本薬科機器協会のホームページ上に掲載されました。

各社情報をご活用ください!

薬学及び関連する分野に特化したWeb版「薬学機器総覧」は、薬学研究、あるいは調剤業務などに携わる方々に利用していただけるものと考えます。情報量は、これから順次充実させてまいります。多くの方のご活用をよろしくお願いいたします。

掲載原稿を募集中!

協会ホームページ上のWeb版「薬学機器総覧」に、製品情報の掲載を募集しております。各社製品PRにお役立てください。

お申し込み方法

協会ホームページTOPの右上「薬学機器総覧のご案内」の青いバナーの「お申込みはこちら」をご覧ください。

掲載料金

【会員】

1件は無料 2件目より ¥8,000(1件あたり)
登録/更新作業料 ¥4,000円(1件あたり)

【非会員】

¥16,000(1件あたり)
登録/更新作業料 ¥4,000円(1件あたり)



▲ 新しくなった「総覧」のWeb版の掲載例

▼ 協会のトップページ

申し込み要項と、お申込みはこちらから

ホームページ <http://www.nyk.gr.jp/product/>

新製品情報掲載と広告募集について

1 新製品情報掲載について

掲載料は 会員は無料、非会員は30,000円となります。

以下のものを、データ、CD、版下などで協会までお送り下さい。

- ①新製品情報タイトル
 - ②本文の原稿(250～270字にまとめWord、テキスト、原稿用紙などで)
 - ③カラー写真(プリントまたはeps画像、jpg画像)
 - ④問合せ先(社名、電話、FAX、URL、e-mail)
- ※1社の出稿は原則として1回1点としますが、スペースに空きがある場合は2点以上出稿できます。
※「新製品情報」は原則過去1年間に開発されたものををお願いします。

2 広告募集要項

広告掲載料

掲載場所	会員	非会員	サイズ
表2	120,000円	180,000円	天地297mm×左右210mm
表3	100,000円	150,000円	天地297mm×左右210mm
表4	150,000円	225,000円	天地297mm×左右210mm
記事中1P	80,000円	120,000円	天地297mm×左右210mm
記事中1/2P	40,000円	60,000円	天地123mm×左右182mm

カラー用版下原稿(CDまたはMO)を協会までお送り下さい。

※1社の出稿は原則として1回1点としますが、スペースに空きがある場合は2点以上出稿できます。

新製品情報と広告の 次回締め切りは7月10日です。

送付先及びお問い合わせは
日本薬科機器協会まで

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15 日本薬学会長井記念館3F
電話03-3407-8831 メール info@nyk.gr.jp

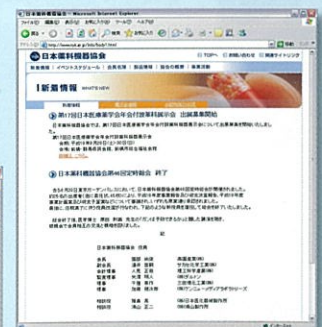
ホームページから最新情報を入手できます！

日本薬科機器協会のサイトにアクセスすると…

1. 新着情報やイベントスケジュールをいち早く入手！
2. 各社の製品情報を見たら、そのまま各社のホームページへ簡単にリンクできます！
3. メーマガジン「薬科機器通信」のバックナンバーの閲覧が可能！
4. メルマガへの投稿もホームページからできます！



TOPページ



新着情報ページ



イベントスケジュールページ

お知らせします

会員会社社名変更

アロカ(株)

平成23年4月1日をもって新社名、日立アロカメディカル(株)に変更いたしました。

旧社名:アロカ(株)

新社名:日立アロカメディカル(株)

会員会社本社移転

高園産業(株)

平成23年3月14日より、東京本社を下記に移転いたしました。なお、東京営業所、システム本部については、従来の池袋社屋で業務を継続しております。

新住所:〒105-0011 東京都港区芝公園2丁目4番1号

芝パークビルB館14階

東京本社	: TEL	03-3578-5700	FAX	03-3578-5712
管理本部	: TEL	03-3578-5711	FAX	03-3578-5712
経営企画室	: TEL	03-3578-3701	FAX	03-3578-3710
営業本部	: TEL	03-3578-3700	FAX	03-3578-3710
開業支援部	: TEL	03-3578-3707	FAX	03-3578-3710

大阪府知事より表彰されました。

日本薬科機器協会理事、千種康一氏(三田理化学工業株式会社代表取締役)は、大阪府の商工業の振興発展の功績をたたえられ、1月21日、大阪府知事より「大阪府商工関係者表彰」を受けました。おめでとうございます。

会員会社役員人事

(株)村上衡器製作所

平成23年2月28日をもって、役員の変更がありました。

代表取締役社長 村上 昇

取締役会長 村上 和雄

バイオタージ・ジャパン(株)

平成23年4月1日をもって、役員の変更がありました。

【新】代表取締役 及能 邦夫 【旧】代表取締役 谷地 敏行

関連団体役員人事

公益社団法人 日本薬学会

3月31日開催の通常総会において役員の改選が行われ、4月1日から下記の役員により運営されております。

会頭	西島 正弘(新任)		
副会頭	富岡 清(新任)	赤池 昭紀(新任)	松田 彰(新任)
理事	有賀 寛芳	石田 寿昌(新任)	伊藤 信行(新任)
	大島 吉輝(新任)	大塚 英昭	大塚 雅巳
	大野 泰雄	岡田 稔(新任)	北田 光一(新任)
	倉石 泰(新任)	白幡 晶	高子 徹
	長岡 博人(新任)	中村 耕治(新任)	平井 みどり(新任)
	村木 克彦(新任)		
監事	海老塚 豊	北 泰行	山添 康

諸会議報告 平成22年12月度、平成23年1・2・3月度

理事会

■平成23年1月度理事会

●日 時: 平成23年1月28日(金)12:00~17:00 ●場 所: 八重洲倶楽部 ●出席者: 園部会長、酒井副会長、加藤・人見・矢澤・湯山理事、事務局 ●議 事: 1.展示会関係 2.展示会業務の外部委託について 3.Web版「薬学機器総覧」について 4.第2四半期決算報告 5.研修会について 6.会員入退会について 7.その他

■平成23年3月度理事会

●日 時: 平成23年3月24日(木)12:00~17:00 ●場 所: 八重洲倶楽部 ●出席者: 園部会長、酒井副会長、加藤・人見・矢澤・千種・湯山理事、事務局 ●議 事: 1.東北地方太平洋沖地震義援金について 2.展示会関係 3.会員規定について 4.Web版「薬学機器総覧」について 5.第3四半期決算報告 6.その他

小間割り会議

●日 時: 平成23年2月9日(水)13:00~17:00 ●場 所: 八重洲倶楽部 ●出席者: 園部会長、酒井副会長、加藤・人見・矢澤、事務局、(株)小田原企画・高橋専務 ●議 事: 日本薬学会第131年会(静岡)併催展示会小間割り

定例打合せ会

■平成22年12月度定例打合せ会

●日 時: 平成22年12月21日(火)13:00~17:00 ●場 所: 事務局 ●出席者: 園部会長、酒井副会長、小川事務局長、(株)小田原企画・高橋専務、高橋常務 ●議 事: 1.日本薬学会第131年会について 2.展示会業務の外部委託について 3.その他

■平成23年1月度定例打合せ会

●日 時: 平成23年1月20日(木)14:00~16:30 ●場 所: 事務局 ●出席者: 園部会長、酒井副会長、小川事務局長 ●議 事: 1.日本薬学会第131年会関係 2.展示会業務の外部委託について 3.展示会関係 4.第2四半期決算について 5.研修会について 6.会員入退会について 7.その他

■平成23年2月度定例打合せ会

●日 時: 平成23年2月18日(金) 12:00~15:00 ●場 所: 事務局 ●出席者: 園部会長、酒井副会長、小川事務局長 ●議 事: 1.日本薬学会第131年会関係 2.展示会関係 3.Web総覧について 4.第3四半期決算について 5.その他

■平成23年3月度定例打合せ会

●日 時: 平成23年3月23日(水) 14:00~17:00 ●場 所: 事務局 ●出席者: 園部会長、酒井副会長、小川事務局長 ●議 事: 1.東北地方太平洋沖地震義援金について 2.展示会関係 3.会員規定について 4.Web版「薬学機器総覧」について 5.第3四半期決算報告 6.その他

■ 平成22年12月度報告

- 12月 1日(水) 米国バージニア州経済開発機構日本事務所・出口氏より、ステリバイアルについて問合せ。
 6日(月) 園部会長、酒井副会長、千種理事、小川事務局長、神戸大学病院・平井先生訪問(第21回日本医療薬学会年会打合せ)。
 7日(火) 園部会長、酒井副会長、小川事務局長、八尾市立病院・但馬先生訪問(第32回日本病院薬剤師会近畿学術大会打合せ)。
 8日(水) サイバーランド・富樫氏来局(やげん1月号色校)
 9日(木) 人見理事来局(月次監査)
 14日(火) サイバーランド・富樫氏来局(やげん1月号色校)
 15日(水) 園部会長、酒井副会長、小川事務局長、宮城県薬剤師会訪問(第44回日本薬剤師会学術大会打合せ)、会場視察。
 17日(金) 協会HP更新
 (株)トレジャー・島田氏より座薬の充填機問合せ
 20日(月) メールマガジン「薬科機器通信」第32号配信
 21日(火) 12月度定例打合せ会

- 20日(木) 園部会長、酒井副会長、小川事務局長、都庁薬務課、日本薬剤師会、日本薬学会、日本病院薬剤師会、東京都病院薬剤師会訪問(挨拶)。
 1月度定例打合せ会
 21日(金) 園部会長、日本保険薬局協会新年交歓会出席。
 酒井副会長、湯山理事、小川事務局長、神戸出張。
 第32回日本病院薬剤師会近畿学術大会開催(1月22日~23日)
 24日(月) 協会HP更新
 25日(火) 研修会(東京・医科器械会館)
 26日(水) 園部会長、ものづくり振興協会新年交流会出席。
 27日(木) 研修会(大阪・薬業年金会館)
 28日(金) 1月度理事会

■ 平成23年2月度報告

- 2月 9日(水) 日本薬学会第131年会小間割り会議
 14日(月) 協会HP更新
 16日(水) 輸液セット用無菌シール問合せ
 18日(木) 2月度定例打合せ会
 22日(火) サイバーランド・鈴木、富樫氏来局(やげん5月号打合せ)。

■ 平成23年1月度報告

- 1月 5日(水) 協会HP更新
 常光・島村氏より問合せ(第20回日本医療薬学会年会安全キャビネット出展企業)
 サイバーランド・鈴木、斉藤氏来局(挨拶)。
 6日(木) 小田原企画・高橋専務来局(挨拶)
 園部会長、小川事務局長、大阪府ものづくり支援課訪問(挨拶)、大阪友好団体新年互礼会出席。
 13日(木) 酒井副会長、小川事務局長、日本薬学会新年交歓会出席。
 14日(金) メールマガジン「薬科機器通信」第33号配信

■ 平成22年3月度報告

- 3月10日(木) 協会HP更新
 メールマガジン「薬科機器通信」第34号配信
 17日(木) 協会HP更新
 22日(火) メールマガジン「薬科機器通信」第35号配信
 23日(水) 3月度定例打合せ会
 24日(木) 3月度理事会
 31日(木) 協会HP更新
 メールマガジン「薬科機器通信」第36号配信

編集後記

東日本大震災に遭われた方々に心からのお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

日本薬学会第131年会(静岡)が中止になりました。東日本大震災の未曾有の事態に対応したものです。学会参加予定者が支援のために被災地に派遣されていること、計画停電による交通の便、会場運営に対する不安など、さまざまな面について勘案された結果だと思えます。また、第44回日本薬剤師会学術大会(仙台、10月開催)も中止になりました。開催地仙台自身が被災地であり、薬剤師会会員のほとんどが被災者、予定していた会場は地震による被害で年内の営業開始も難しいなど、学術大会を開くのは無理だということでした。それぞれの学会に向けて準備されてきた方々の無念さはいかばかりかとお察しいたします。

薬科機器協会でも、これらの学会に併催する展示会はすべて中止といたしました。特に131年会については展示ブースのレイアウト、懇親会の準備などすべて整い、開催を待つばかりとなっていたのですが、年会が中止となつてはやむをえません。

131年会組織委員会、宮城県薬剤師会、出展社の方々にはこれまでのご支援、ご協力を心より感謝申し上げます。(小川)

薬科機器通信「やげん」5月号

発行：2011年5月10日

発行者：日本薬科機器協会 園部 尚俊

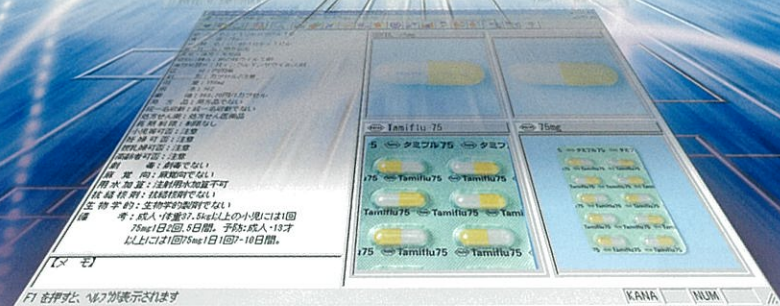
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15 (日本薬学会長井記念館3F)

電話 (03) 3407-8831 FAX (03) 3407-9557 URL: <http://www.nyk.gr.jp> メール: info@nyk.gr.jp

編集/印刷：株式会社サイバーランド 編集協力：上野 昭敬

インターネット経由で 更新できます。

ブラウザ上からガイドに従ってクリックするだけで、
好きな時にリアルタイムで迅速な更新が可能です。



全薬価収載医薬品の情報を網羅したデータベース大薬師・薬師が、
インターネット経由でいつでも好きな時に、最新データにリアル
タイムで更新できるようになりました。

■基本情報の項目を追加

1. 「局方品」表示
2. 「統一名収載」表示
3. 「処方せん医薬品」表示

■相互作用の詳細データを追加

■その他の新機能

1. 各種データの差分更新ができる
2. 写真の差分更新ができる
3. 薬師プログラムの差分更新ができる
4. インターネット経由の更新ができる

薬歴・指導対応医薬品情報システム

医薬品統括情報システム

大薬師[®]・薬師[®]

ver.4.0


ホームページ <http://www.knl.co.jp>

株式会社 ケン ニューメディア ラボラトリーズ
〒104-0044 東京都中央区明石町11-6 加健築地ビル
TEL: 03-3545-8331 FAX: 03-3545-8332

(販売元)
株式会社 グローバルビジョン

〒462-0819 名古屋市北区平安2-15-50 第2MSビル
TEL: 052-919-1600 FAX: 052-919-1601
東京営業所 TEL: 03-3545-1615

薬剤を1錠単位で正確に払い出すTiara[ティアラ]に、
充填効率と払い出しスピードをさらに向上させる
トールシートユニットが新登場。



PTP シート全自動薬剤払出機

リスクマネジメントの強化

待ち時間の短縮

指導業務へのシフト

適正な在庫管理の支援

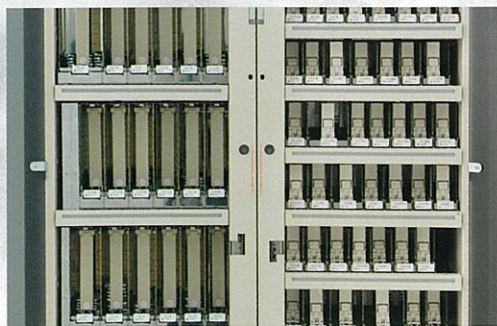
充填・払い出しの効率がさらに向上

トールシートユニット

NEW!

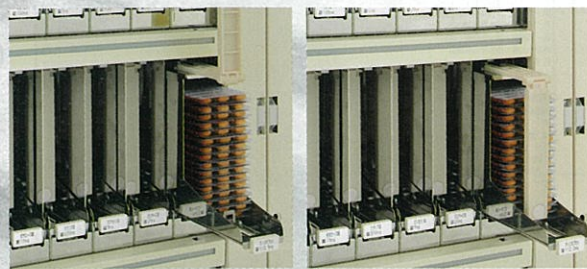
大型カセットに搭載した薬剤を、
シート単位で払い出す専用ユニットです。

■トールシートユニット薬剤収納部



トールシートユニット(ブロック)1台につき最大35個のトールカセットが収納できます。払い出しに際しては、シートと端数が最適の組合せになるよう、Tiaraが自動的に計算します。また、使用頻度の高い薬剤を複数カセットに搭載することも可能なため、充填業務の軽減に繋がります。

■トールカセット



従来の約4倍の薬剤シートが収納できる大型のカセットです。抱き合わせの状態で梱包されているシートをそのまま充填できるので、手間がさらに軽減できます。



従来カセット(写真左)では、向きを揃えて充填する必要がありましたが、トールカセット(写真右)では、そのまま充填することができます。

高園産業株式会社

<http://www.solno.co.jp>

< takazono@solno.co.jp >

営業本部 ☎105-0011 東京都港区芝公園2丁目4番1号 芝パークビルB館14階 ☎03(3578)3700(代)

営業所／旭川・札幌・青森・盛岡・秋田・仙台・郡山・高崎・さいたま・千葉・東京・新潟・長野・横浜・多摩・静岡・名古屋・金沢・京都・大阪・神戸・岡山・広島・山口・高松・松山・北九州・福岡・大分・熊本・鹿児島・沖縄

東京本社 ☎105-0011 東京都港区芝公園2丁目4番1号 芝パークビルB館14階 ☎03(3578)5700(代)

大阪本社 ☎571-0038 大阪府門真市柳田町4番17号 ☎06(6903)2000(代)